

広 報

# のほろべつ

●No.458 ●昭和63年12月1日発行



11月21日、老人大学のお年寄りと富岸小学校児童との交流会が同校で行われました。参加したのは富岸地区から老人大学に通う47人のお年寄りと富岸小5年生の児童90人。まずは子供たちが笛やメロディオンで歓迎の器楽合奏する中、お年寄りが入場し、続いて「夕焼け小焼け」を仲よく合唱しました。(写真)このあとは、○×式のクイズや人間チェの輪など子供が用意したゲームで楽しいひとときを過ごしました。

この交流会を企画した市教育委員会では、世代の垣根を越えたこのような交流会を来年も数多く行い、内容的にもお年寄りの知恵を活用したもので一層盛り上げたいとしています。

12.1

# いそぎうのぞご活躍を

## 昭和63年度登別市功労者・市民表彰受賞者

十一月三日文化の日、市民会館  
で昭和六十三年度の市功労者・市  
民表彰式が行われました。



これは、長年にわたって私たちのまち登別市の行政・産業・経済など各分野で活躍され、当市の発展に貢献された方や模範となる行いをされた方の功績をたたえようとするものです。

今年、市功労者として六人、市民表彰受賞者として十三団体と二十五人の方が表彰されました。受賞者、団体は次のとおりです。(敬称略、順不同)



### 市民表彰受賞者

#### 自治貢献者

▽工藤忠美・石川富男  
以上の方々は、それぞれ紀文台町内会、高野台団地町内会の会長として地方自治の発展振興に尽力されています。



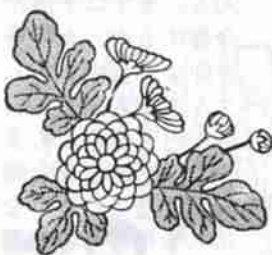
工藤 忠美



石川 富男

#### 社会貢献者

▽北キヨ  
昭和47年から民生児童委員、昭和48年から保護司として社会福祉の向上に尽力されています。



北 キヨ

# 登別市功勞者



開田 吉廣

▷開田吉廣＝中央町5丁目4番地4  
昭和37年に開田医院を開業以来26年間、地域医療の進展に寄与され、学校医や予防接種医として25年間、保育所医として10年間、幼児と児童生徒の健康管理に尽力されました。

また、同氏は学校給食センター運営委員会委員、登別医師協議会副会長、登別スキー連盟会長などを努められ、各分野で市発展のため尽力されています。



深瀬 政俊

▷深瀬政俊＝中央町2丁目16番地6  
昭和32年に深瀬医院を開業以来31年間、地域医療の進展に寄与され、学校医や予防接種医として31年間、児童生徒の健康管理に尽力されました。

また、同氏はのぞみ圏嘱託医、健康づくり推進協議会委員、室蘭市医師会理事なども努められ、各分野で市発展のため尽力されています。



多田 弘

▷多田弘＝富士町6丁目27番地4  
昭和34年から25年間、民生児童委員として恵まれない方の援護や更生などの福祉活動に尽力されました。また、昭和30年から統計調査員として25年間、統計思想の普及に尽力されたほか社会福祉協議会理事、人権擁護委員、健康づくり推進協議会委員、国民健康保険運営協議会委員などを努められ、社会福祉の向上に寄与されました。



小林 クニ

▷小林クニ＝登別温泉町95番地2

昭和37年から25年間、民生児童委員として恵まれない方の援護や更生などの福祉活動に尽力されました。また、社会福祉協議会理事、世帯更生資金貸付調査委員会委員、共同募金会評議員、登別温泉婦人会役員などを努められ、社会福祉の向上に寄与されました。



大家 保治

▷大家保治＝常盤町1丁目6番地3

昭和34年から29年間、保護司として非行者の更生と犯罪防止に尽力されました。また、登別地区保護司会正副会長、青少年問題協議会委員、市民憲章推進協議会副会長、連合町内会連絡協議会長として地域社会の発展に寄与されたほか、多年にわたり市職員として市政の発展と地方自治の振興に寄与されました。



江州 榮三

▷江州榮三＝新川町2丁目27番地5

昭和29年から33年間、登別市の職員として誠実に勤められ、その間、都市計画課長、農林水産技術主幹、市史編さん室庶務課長、国体準備室長などを歴任され市政の発展に寄与されました。



皆川 和廣



遠藤 秀雄

▷遠藤秀雄  
昭和43年から恵愛病院院長として地域医療の進展に貢献されているほか、予防接種医、健康づくり推進協議会委員などを努められています。



山根 治郎

▷山根治郎  
昭和36年からあん摩、マッサージュ師として市民の健康維持の向上に尽力されました。



横澤 彦弘

▷横澤彦弘  
昭和53年から青少年補導委員として青少年の健全育成に尽力されています。



渡邊 禮子

▷渡邊禮子  
昭和26年から看護婦として地域医療の向上に尽力されています。



能崎小枝子

▷能崎小枝子  
昭和34年から看護婦として地域医療の向上に尽力されています。



三木 富美子

昭和53年から学校医、昭和57年から予防接種医として市民の健康維持に尽力されています。  
▷三木富美子  
昭和40年から助産婦として地域医療の向上に尽力されています。

次の4、5ページも引き続き市民表彰受賞者の方を掲載しています。

▽寺井桂子  
昭和37年から看護婦として地域医療の向上に尽力されています。



寺井 桂子

▽遠藤フミ子  
昭和38年から看護婦として地域医療の向上に尽力されています。



遠藤 フミ子

▽近井二郎  
昭和48年から札幌第一納税貯蓄組合長として、納税思想の啓蒙普及に努められています。

▽酒井武祈  
昭和33年から塗装技能の修得に努め、職業訓練協会理事、技能協会会長として後進の育成に尽力されました。



酒井 武祈

▽小坂正義  
昭和25年から板金技能の修得に努め、職業訓練指導員、技能協会会員として後進の育成に尽力されました。

力されました。



小坂 正義

### 教育文化貢献者

▽三好光男  
昭和29年から登別柔道連盟正副会長として、スポーツの振興に貢献されました。



三好 光男

▽札幌内神楽獅子舞保存会  
明治30年、香川県綾歌郡から札幌に入植した人達によって伝承された獅子舞を郷土芸能として保存育成に尽力されています。

### 篤志貢献者

▽宮武春枝  
登別市に五十万円、公共用地として千八百八十一平方メートルを寄付され、公益に寄与されました。



宮武 春枝

▽菅川和廣

社会福祉事業費として四十万円と絵画などを寄付され、公益に寄与されました。

▽登別漁業協同組合  
登別市に二十万円を寄付され、公益に寄与されました。

▽財団法人・自然公園園美化管理財団  
観光の環境整備費として二百五十万円を寄付され、観光振興の向上に寄与されました。

▽東興プロック株式会社  
登別市に百万円を寄付され、公益に寄与されました。

▽登別温泉小学校父母と先生の会  
登別温泉小学校に除雪機などを寄付され、環境整備の充実に寄与されました。

▽登別ロータリークラブ  
登別市に図書購入費として三十五万円を寄付されたほか、ねたきり老人用浴槽、公園の樹木なども寄付され、公益に寄与されました。

▽大槻照子  
昭和58年から登別庁舎に生花の奉仕を続けられています。

▽登別市文化協会華道連盟  
昭和40年から市役所庁舎など各公共施設に生花の奉仕を行われています。

▽青峰山観音寺（白老町）  
昭和50年から特殊学級児童の宿泊訓練に施設などの無料開放を行われています。

▽登別手話の会  
昭和58年から身体障害者スポーツ大会などで、手話通訳の奉仕活動を行われています。

▽おはなしほけつと  
昭和57年から幼児、児童を対象に図書の読み聞かせの奉仕活動を行われています。

▽竹森リツ子・松坂亭子  
以上の方々のご主人

▽登別ライオンズクラブ  
登別市に図書購入費として四十五万円を寄付されたほか、のぞみ園へ滑り台、学用品などを寄付され、公益に寄与されました。

▽国際ソロプチミスト登別  
登別市に点字図書購入費などとして六十万円を寄付されたほか、公益施設へ時計などを寄付され、公益に寄与されました。

▽大槻照子  
昭和58年から登別庁舎に生花の奉仕を続けられています。

▽登別市文化協会華道連盟  
昭和40年から市役所庁舎など各公共施設に生花の奉仕を行われています。

▽青峰山観音寺（白老町）  
昭和50年から特殊学級児童の宿泊訓練に施設などの無料開放を行われています。

▽登別手話の会  
昭和58年から身体障害者スポーツ大会などで、手話通訳の奉仕活動を行われています。

▽おはなしほけつと  
昭和57年から幼児、児童を対象に図書の読み聞かせの奉仕活動を行われています。

▽竹森リツ子・松坂亭子  
以上の方々のご主人

▽登別ライオンズクラブ  
登別市に図書購入費として四十五万円を寄付されたほか、のぞみ園へ滑り台、学用品などを寄付され、公益に寄与されました。

### 善行表彰者

▽大槻照子  
昭和58年から登別庁舎に生花の奉仕を続けられています。



大槻 照子

▽登別市文化協会華道連盟  
昭和40年から市役所庁舎など各公共施設に生花の奉仕を行われています。

▽青峰山観音寺（白老町）  
昭和50年から特殊学級児童の宿泊訓練に施設などの無料開放を行われています。

▽登別手話の会  
昭和58年から身体障害者スポーツ大会などで、手話通訳の奉仕活動を行われています。

▽おはなしほけつと  
昭和57年から幼児、児童を対象に図書の読み聞かせの奉仕活動を行われています。

▽竹森リツ子・松坂亭子  
以上の方々のご主人

れて以来、子供を養育し明るく愛情豊かな家庭を築かれ、他の模範となられています。



竹森リツ子



松坂 亭子

▽渡辺吉次  
先天性の重度下肢障害を克服され昭和35年から電気修理事業を営み、他の模範となられています。



渡辺 吉次

▽長谷川勝男  
脳出血左片マヒの障害を克服され、昭和52年から労務管理指導士、アパート管理人として自立更生。他の模範となられています。



長谷川勝男

▽高橋良夫  
交通事故の障害を克服され、現在マツサージ師として自立更生。他の模範となられています。



高橋 良夫

▽加藤清蔵  
戦争での障害を克服され、現在時計店を経営。他の模範となられています。



加藤 清蔵

※近井二郎さんの写真は、ご本人の希望で創愛させていただきます。

### 身体障害者福祉週間

12月9日～15日



# 助役就任あいさつ

菊地 衛



菊地 衛

このたびの第5回臨時市議会におきまして、議員各位の格別なご高配を賜わり、助役選任の同意を得11月22日付をもって、市長から任命を受けました。

申し上げるまでもなく、助役の職務は、市長を補佐する重要な職務であり、この重責を考えると、身のひきしまる思いがいたします。

今後は、市長の市政執行理念を具現・推進するため、市長を補佐し、郷土登別市の発展と市民の福祉向上のため微力ではありますが、粉砕砕身職務に専念する決意であります。

もとより浅学非才、未熟な者ではありますが、上野市長をはじめ先輩諸氏のご指導のもと、今までの行政経験を生かし、誠実公正をモットーに全力を傾注して参る所存です。

何とぞ、今後ともよろしくご支援ご高配を賜りますようお願い申し上げ就任のごあいさつと致します。

### 〔略歴〕

昭和10年4月15日室蘭市生まれの53才。  
31年3月北海道立洞爺高等学校卒業。35年幌別町役場勤務。  
40年財政課理財係長、46年企画課長、48年企画財政課長等を経て54年水道部長、56年総務部長、58年財政部長、63年総務部長、同年総務部参事。  
住所は、登別市常盤町1丁目34番地3。

## 人間としての尊厳を認めよう

人権週間・12月4日～10日

### より幸福な人生を送るために

いじめ、体罰やブライバシーの侵害、同相問題など、さまざまな形で人権問題が表面化しています。こういった問題は、一人一人の考え方の違いや集団心理的な作用によって生じるといわれています。

しかし、こうした差別や虐待は、同じ人間である以上許される行為ではありません。わたしたちは、もっと人権について真剣に考えてみる必要があるのではないのでしょうか。

人権とは、一口にいえば「日々の生活の中で、より幸福な人生を送るために人間として持っている当然の権利」といえます。ところが「自分の権利は主張し、相手に認めさせようとするが、相手の権利は認めない」というような最近の風潮は、少なからず他人の人権を侵害するところがあります。「意識せずにやっていたことだ」と言っても、相手

の心には一生忘れられない傷となつて残るかもしれません。

そこでまず「他人にも人権があり、自分の人権を主張する権利は、他人の人権を尊重する義務と論理的に結びついている」という人権の基本を一人一人が自覚することが大切です。言葉を換えれば、人間としての尊厳を認めることだといえるでしょう。

人権についての相談は  
人権擁護機関へ

こうした人権尊重の考えを世界中に広げようと、昭和二十三年十二月十日に国連で「世界人権宣言」が採択されました。これは、二度にわたる世界大戦の反省から、世界の平和のため



- 日本では、十二月四日から十日までの一週間を「人権週間」としており、期間中は様々な人権思想の普及活動が行われています。また、年間を通して人権に関する相談を受け付けています。窓口は、法務省が設けている次の人権擁護委員または札幌法務局室蘭支局（TEL 0143-44-6738）です。お気軽にご相談ください。
- ▽人権擁護委員
  - 赤塚幸吾（常盤町3-9-4、TEL 53829）
  - 星崎（新生町5-20-11、TEL 8286）
  - 多田弘（富士町6-27-4、TEL 52837）
  - 鹿内正敏（登別温泉町30、TEL 42314）
  - 勝間一郎（登別東町2-26-2、TEL 31005）

## ドライバーも歩行者も 「思いやり」と「ゆとり」をもとう

■冬道の交通事故防止■



# 水道の凍結にご注意ください

寒さが厳しくなってくると、ちよつとした不注意から水道の凍結をまねくことが多くなりま

ましよう。  
▽洗濯機内には断熱材(新聞紙などでも良い)を入れ、ふたを完全にしておきましょう。

水道管の凍結は、気温がマイナス四度以下になると日中でも凍り、管の破裂や地下凍結など、思わぬ出費につながることもあり

▽台所、洗面所、浴室などは、就寝前の(寒さが特に厳しい時は昼間でも)水抜きを励行しましょう。

ります。年末年始にかけて、家を留守にする機会が多くなりま

●正しい水抜きの方法  
①じや口を全開にし、水を出す。  
②水抜きせんのハンドルを完全にしめるか、たおす。  
③じや口は、開けたままにしておきましょう。

すので、家族みんなで水道の凍結を防ぎましょう。

※水が正常に落ちるときは、断

●水道の凍結を防ぐために  
▽空室や空室、屋外放水せん、車庫の水を完全に落しておき

断

もしも凍らせてしまったら……  
軽い凍結の修理の仕方

●熱風をジカにかけると、管が暖かくなります。くれぐれも注意を

●キャップをもちあげる  
●お湯を注ぐ

●下の方からあたためる  
●電熱用ヘアードライヤー

続音を発しながら落ち、じや口にあてた手が吸い込まれる状態になりやすいので確かめましょう。なお、皆さんのご家庭で使用されている水抜きせんは、寒冷地用に作られていますので、使い方が正しければ凍ることはありません。

軽い凍結は、図の給湯器から六十度くらいのお湯を徐々に注いでみてください。(熱湯を注いだり、急激に水道管の温度を上げないようご注意ください。)なお、手におえないときは、水道部工務課へ修繕をお申し込みください。(TEL 21111内線338)

# 国民健康保険

## 窓口から

### 医療費の現状

医療費は、前年度に比べて、ほぼ同じくらいですが、老人(七〇歳以上)については、依然高い伸び率となっています。

また、登別市の医療費は、全国平均を大幅に上回ることから、医療費の適正化対策や国保税収納率の向上を図ることとなりま

高度化などによって、医療費は年々増加しています。増え続ける医療費のために、国保財政は非常に苦しくなっています。医療費が高くなれば、それに応じてみなさんの納める保険税の負担が重くなる仕組みになっていますので、負担を軽くするために、医療費のムダ使いを少しでもなくすことが必要です。

こんなときは必ず届け出を  
次のようなときは、必ず届け出をするようお願いいたします。  
なお、届け出は変更のあつ

- 日から十四日以内に済ませるようになっている。
- 他市区町村から転入して来たとき。
- 他の健康保険をやめたとき。
- 生活保護を受けなくなったとき。
- 子どもが生まれたとき。
- 他市区町村へ転出したとき。
- 他の健康保険に加入したとき。
- 生活保護を受けることになったとき。
- 死亡したとき。
- 退職者医療制度に該当したとき、該当しなくなったとき。
- 住所、世帯主、氏名、続柄などが変わったとき。



### 今月は納入強化月間

市では、十二月を保険税・市税の納入強化月間と定め、戸別訪問や夜間徴収の強化を図ります。

みなさんのご理解、ご協力をお願いいたします。

なお、国民健康保険税の納入方法などに関するお問い合わせは、課税課健康保険係(TEL 21111内線244)へ。

## 納め忘れは ありませんか

### 国民年金保険料

国民年金の保険料は、もう納められましたでしょうか。保険料を納め忘れますと、不測の事故があったときの障害基礎年金、遺族基礎年金などが受けられないばかりか、将来、老齢基礎年金さえ受けられないおそれもありますので、お確かめください。もし、納め忘れの保険料がありましたら、早めに納めましよう。

▽問合せ先 市民課国民年金係 (TEL 21111内線245)

## 中学生を対象に 税をテーマとした ポスター募集

道と北海道納税推進運動本部では、税に対する知識と理解を助長し、納税思想の普及を図るため、道税の啓発に努めています。

なお、この啓発行事の一環として、本道の次代を担う中学生を対象に「税をテーマとしたポスター」を次のとおり募集して

## 年金事務相談所を 開設します

室蘭社会保険事務所では、社会保険制度について住民、事業主の方々の理解と協力を深めていただくため、次のとおり「社会保険年金事務相談所」を開設します。

- ▽日時 12月20日(火)午前10時～午後3時
- ▽場所 登別商工会議所、登別温泉観光協会
- ▽問合せ先 室蘭社会保険事務所 (TEL 01431241710)



### 医療費と保険税

人口構造の高齢化や医療技術

## 北海道文化財保護功労者表彰を受彰

登別郷土文化研究会

登別郷土文化研究会が10月14日、北海道文化財保護協会から功労者表彰を受彰しました。

同研究会は、昭和45年に設立以来、登別市の歴史、考古、地理、自然についての研究をはじめ、市民を対象とした歴史教室、パネル展などの開催、また、史跡や文化財の整備・保護に努めるなど文化財保護思想の普及に貢献されています。

登別スキー連盟では、次のとおりスキー初滑り会を開催しま

### スキー初滑り会

### 募集します



## 催しもの ごあんない

す。多数ご参加ください。

▽開催日 63年12月11日(日)

▽場所 ルスツ高原スキー場

▽参加料 大人二千円、小人千円。

▽申込み締切 63年12月8日

▽申込み・問合せ先 登別スキー連盟事務局(TEL⑤2746

開田医院内)または登別温泉株式会社(TEL④2235佐々

木さん)

▽申込み・問合せ先 登別スキー連盟事務局(TEL⑤2746開田医院内)または登別温泉株式会社(TEL④2235佐々木さん)

## 新着図書案内

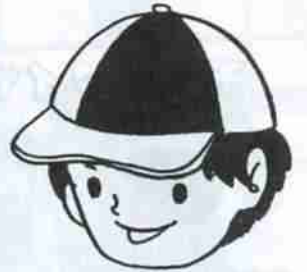
市立図書館TEL 54324

ニエースへの挑戦(木村太郎)神の計画(芹沢光治良)別れてのちの恋歌(高橋治)マキアヴェ

▽説明会 12月11日(日)午後3時(市民会館)

▽申込み・問合せ先 佐々木さん(TEL⑤3197)、木原さん(TEL⑤3823)

## ボーイスカウト 隊員募集と説明会



ボーイスカウトは、自立の精神や奉仕の心を養うことを目的に活動しています。ボーイスカウト登別第一団では次のとおり隊員募集と説明会を行います。

▽募集対象 64年4月小学校に入学される方、小・中学校に在学されている方

▽説明会 12月11日(日)午後3時(市民会館)

▽申込み・問合せ先 佐々木さん(TEL⑤3197)、木原さん(TEL⑤3823)

ッリ語録(塩野七生)伝き

地(船戸与二)戦国を駆ける(神坂次郎)シオンの娘に告げよ(典蔵五郎)死刑執行人の苦悩(大塚公子)優しい男(諸井薫)

虫瞰図で見たアジア(森枝卓士)超新星爆発(野本陽代)四番目の恐怖(広瀬隆)望郷(三留理男)海の国(灰谷健次郎)

幽霊湖畔(赤川次郎)夢のつづき(神吉拓郎)闇魔まじり(平

岩弓枝)雇用革命(江坂彰)楽しい夕食(金子信雄)わが回想のルパン島(小野田寛郎)北海道のキノコ(五十嵐恒夫)魔球(東野圭吾)日本の危険地帯(力武常次)ひさますい足をお

紙め(山田詠美)へそものがたり(高森和子)特攻に散った朝鮮人(桐原久)ビルマの花(福田恵子)大河流れゆく(林郁私

と満州国(武藤富男)尋ね人の



## 公民館講座のご案内

市教育委員会では、次のとおり公民館講座を開催します。趣味の講座など多彩な講座が開かれます。お気軽にご参加ください。

(※定員になり次第、締め切ります)のでご了承ください。

市教育委員会主催

講座名・講師	日時・場所	定員・教材費・用意するもの	申込み問合せ先
手作りネクタイ教室 青木愛子さん(室蘭市)	●12月9日・14日・15日・16日 (4回講座)/午前10時~正午 ●登別温泉公民館	・20名 ・2,000円~3,000円 ・裁縫道具一式、組糸(紺・赤色各)穴糸、待ち針、物差し、ハサミ	・市社会教育課 TEL 8-1100 ・登別温泉支所 TEL 4-2068 ・12月5日から申込み受付
版画教室(年賀状) 中村民夫さん(室蘭市)	●12月11日/午前10時~午後3時 ●登別公民館(登別東町)	・30名 ・200円(本版代) ・彫刻刀、絵の具一式(筆、布含む)定規、鉛筆(4B以上)習字用小筆、新聞紙、ハガキ、昼食	・登別公民館(登別支所) TEL 3-1131 ・12月5日から申込み受付

## 冬の交通安全運動

12月1日~10日



★飲酒運転は絶対やめましょう

市民啓蒙

シンボルマーク



第44回国民体育大会をみんなの力で成功させよう

# テーマ はまなす国体

バドミントン競技会場 登別市

ふれあう心の合言葉  
一、未来をつくる青少年の、健全な夢の育つまちをつくりましょう。

## 3カ月検診

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導

▽日程・会場・対象地区

12月15日(木)：警別公民館(警別地区)

12月16日(金)：鉄南ふれあいセンター(幌別地区)

▽受付時間 正午～12時15分

▽対象児 63年9月出生児

▽用意するもの 母子健康手帳、バスタオル

※神経芽細胞腫(小児がんの一種)の検査セットを同時に配付します。



## 巡回児童相談

お子さんを、心身ともに健やかに育てるための相談会が、次のとおり開催されます。お気軽にご相談ください。

▽日時 12月15日(木)午前9時30分～午後4時

▽場所 青少年会館(市立図書館横)

▽相談員 北海道室蘭児童相談

所職員

▽相談内容 しつけ、ことばの障害、知恵おくれ、体の不自由、登校拒否、ゼンク、偏食など

▽申込み・問合せ先 社会課児童係(Ⅱ⑤)2111内線212

※なお、相談を希望される方は予約制になりますのでご注意ください。

## 献血にご協力を

次の日程で街頭での献血を行います。皆さんのご協力をお願いします。

▽日時 12月5日(月)午前10時～午後4時30分

▽場所 幌別銀座通り

## お貸しします

### 冬期生活資金

北海道社会福祉協議会では、お年寄りの世帯、心身障害者の世帯、難病患者のいる世帯を対象に、冬期間の生活資金として

五万円までお貸しします(貸付の条件)

○申込みは、12月1日から64年2月28日まで

○無利子で、保証人が一人必要です。

○返済は、貸付月の翌月から10カ月間です。

※なお、生活保護世帯、福祉施設入所者の方々は該当しません。

▽問合せ先 登別市社会福祉協議会(鉄南ふれあいセンター内Ⅱ⑧)0860

## 灯油の取扱いに

注意しましょう

### 引火しやすい

灯油の「蒸気」

灯油をはじめとする石油類は、一度火がつくと、勢いよく燃えあがることはよく知られています。しかし、灯油などの石油類から発生する蒸気が空気より重く、床や床下にたまりやすいことはあまり知られていないよう

です。この蒸気は一定濃度以上存在すると引火しやすい性質を持っているので、灯油は火の気のない、風通しのよい所に置きましょう。



### 火がついても

水は厳禁

「水と油」という言葉のとおり、灯油は水よりも軽く、両者が溶け合うことはありません。もし、灯油が燃え上がったとしても、「消火のため」に水をかけることはやめましょう。水は火を消すどころか、灯油を四方に広げ、火災を大きくしてしまふからです。灯油を使用するときは、万一に備えて、消火器具をすぐ使える場所に置いておくことも必要です。

## 不用品ダイヤル市



⑤2111  
内線257

### おわけします(売り)

ダブルベット、ベビーラック、敷き布団(ベビー用・2～3歳用)、ミキサー、洗たく機、オゾンスキーマ(健康器具)高校受験用テープ(16巻)、柔道着(小・大人用)、フィギュアスケート(22.5cm)、スキー用具一式(スキー板、金具、くつ、袋、ストック付)、電気オルガン、電子ピアノ、カセットテープ、ポット式油ストーブ、スパイクタイヤ(615-13、185-65)、自動車用子供補助イス、マシン(ポータブル)

### ゆずってください(買い)

二段ベット、下駄箱、ベビーベット、ホームベーカリー、あんま器(イス式・ローラ式)、ハイザー、自転車(女子用12、14インチ、婦人用)、ハーフスケート(22.5～23cm)、フィギュアスケート(女子用19cm)、ピアノ、ストーブガード、ホームタンク(90、400ℓ)

## 歳末たすけあい運動

12月1日～31日



みんなそろって  
明るいお正月を